

調査レポート

アジア経済概況(2011年9・10月)

【目次】

. 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況・・・景気は緩やかに減速 p.1
2. 中国の主要指標解説:インフレ率はピークアウトするも依然、警戒水域..... p.3
3. 台湾経済の概況・・・7-9月期の成長率は前年比3.4%に減速 p.4
4. 韓国経済の概況・・・7-9月期の成長率は前年比3.4%と横ばい p.5

. ASEAN・インド

1. タイ経済の概況・・・内外の不安定化要因が重なり、景気は減速 p.6
2. インドネシア経済の概況・・・7-9月期の成長率は前年比6.5%と堅調持続 p.7
3. マレーシア・フィリピン・シンガポールの主要経済指標 p.8
4. ベトナム経済の概況・・・金融引締め政策への転換から景気は減速傾向 p.9
5. インド経済の概況・・・相次ぐ利上げにより景気は減速傾向 p.10

. アジア通貨・株価動向 p.11

三菱UFJリサーチ & コンサルティング株式会社

調査部 野田 麻里子 (chosa-report@murc.jp)

〒105-8501 東京都港区虎ノ門5-11-2

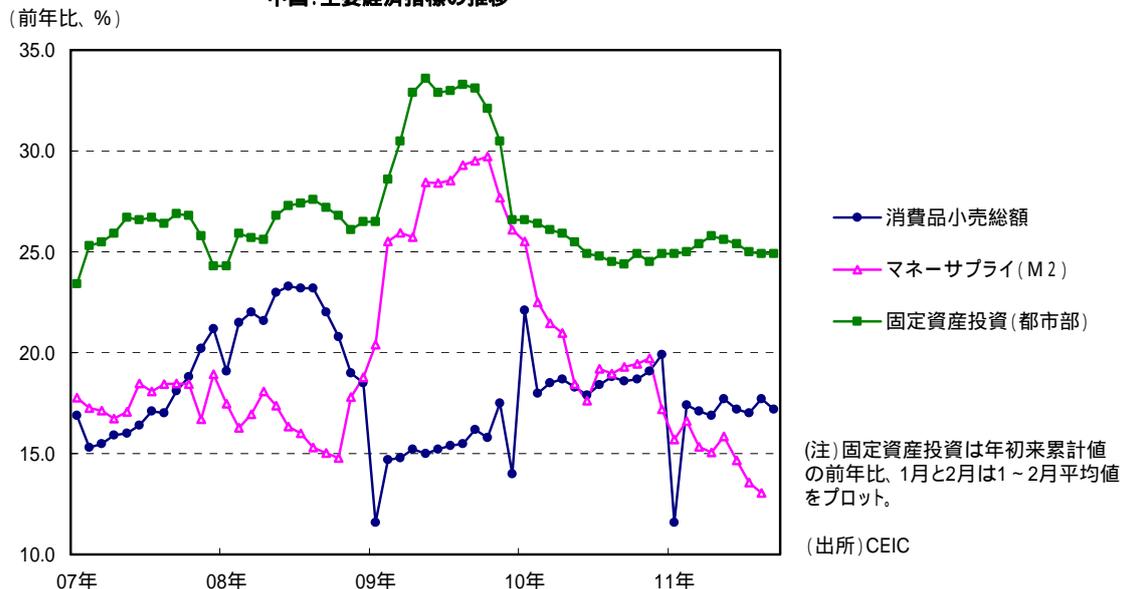
TEL: 03-6733-1070

・ 中華圏・韓国

1. 中国経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速している。
- ・ 7-9月期の実質GDP成長率は前年比9.1%と前期の同9.5%から0.4%ポイント鈍化、1-9月ベースでは1-6月の同9.6%から9.4%に0.2%ポイント鈍化している。需要項目別の寄与度を見ると、投資の寄与度が1-6月期の5.1%から1-9月期には5.0%に、消費の寄与度も同4.6%から同4.5%に共に0.1%ポイント低下している。なお、外需(輸出-輸入)の寄与度は0.1%と依然としてマイナスで推移している。
- ・ 1-10月期の都市部の固定資産投資は前年比24.9%増と、名目ベースではここ1年近く前年比25%増前後のペースでほぼ横ばいに推移している。ただし、生産者価格指数で実質化したベースでみると、1-10月期前年比18.1%増と昨年と同20%増を上回るペースからの緩やかな減速基調が続いている。
- ・ 10月の消費小売総額は名目ベースで前年比17.2%増と前月(同17.7%増)に比べ鈍化したが、小売物価指数で実質化したベースでは10月11.9%増と前月(同11.7%増)に続き、堅調に推移している。なお、10月の自動車販売は、前年10月の水準が高かったことに加え、10月以降のエコカー補助金制度の燃費基準厳格化を前に駆け込み需要が発生したことの反動もあり、5ヶ月ぶりに前年比減少した。
- ・ 10月の輸出は欧米向けの伸び悩みから、前年比15.9%増と一段と鈍化した。一方、輸入は前年比28.7%増と大幅に拡大した。
- ・ 金融引締め政策の効果から、10月の消費者物価上昇率は前年比5.5%に低下したが、食品価格の高止まりもあり、依然として今年のインフレ目標(4%)を上回る水準で推移している。

中国:主要経済指標の推移



【中国・香港の主要経済指標】

			2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月	
中国	GDP	実質GDP成長率	前期比%				2.4	2.0	2.4	2.3				
		(累計ベース)	前年比%	9.6	9.2	10.4	9.8	9.7	9.5	9.1				
		名目GDP成長率(累計ベース)	前年比%	18.1	8.6	17.7	17.7	17.6	17.7	17.8				
	消費	社会消費品小売総額	前年比%	21.7	15.5	18.4	18.8	16.3	17.2	17.3	17.2	17.0	17.7	17.2
		うち市	前年比%	22.1	15.5	18.8	19.1	16.4	17.4	17.4	17.3	17.1	17.8	17.2
		うち県	前年比%	22.8	16.4	16.2	16.9	15.8	16.5	16.7	16.4	16.4	17.3	17.4
		うち県以下	前年比%	19.5	15.3	n.a.	n.a.							
		自動車販売台数	前年比%	6.6	45.5	32.5	23.2	8.2	0.8	4.4	2.5	4.4	5.7	0.9
		うち乗用車(セグ、SUV他)	前年比%	7.1	52.9	33.3	24.8	9.1	3.0	7.9	6.9	7.5	8.9	1.5
		消費者自信指数	期中平均	108.7	101.9	105.5	102.4	102.4	106.8	104.7	105.6	105.0	103.4	
		消費者期待指数	期中平均	109.8	101.2	105.8	102.6	103.0	108.5	110.4	111.8	110.4	108.9	
		投資	固定資産投資(都市部・500万円以上;年初累計)	前年比%	26.1	30.5	24.5	24.5	25.0	25.6	24.9	25.4	25.0	24.9
うち不動産・居住用建物			前年比%	23.0	19.9	33.5	33.5	31.0	31.9	32.6	33.4	33.4	32.6	32.3
うち国内企業	前年比%		27.3	33.8	25.6	25.6	26.1	26.3	25.7	26.1	25.6	25.7	25.8	
うち製造業	前年比%		30.6	26.8	27.0	27.0	29.2	32.4	31.5	31.8	32.2	31.5	31.6	
うち鉄鋼	前年比%		23.8	1.3	6.1	6.1	10.6	14.8	20.0	17.5	18.6	20.0	18.9	
うち輸送機械	前年比%		39.1	31.3	31.7	31.7	37.2	34.8	32.1	33.4	32.6	32.1	28.8	
うち電気機械	前年比%		45.1	51.2	40.4	40.4	54.1	55.0	50.0	56.0	51.4	50.0	48.2	
うち情報通信機器	前年比%		17.6	6.7	48.2	48.2	62.0	48.0	39.4	45.2	44.9	39.4	37.7	
直接投資契約件数(累計ベース)	前年比%		27.3	14.9	16.9	16.9	8.8	8.8	6.2	7.9	7.7	6.2		
直接投資実行額(累計ベース)	前年比%		29.7	13.2	12.4	12.4	29.4	18.4	16.6	18.6	17.7	16.6		
不動産景気指数	期中平均	102.2	98.4	104.3	102.9	102.9	102.7	101.0	101.5	101.1	100.4	100.3		
貿易及び外貨準備	貿易収支	10億ドル	298.1	195.7	181.5	61.7	2.1	46.5	62.7	30.4	17.8	14.5	17.0	
	輸出(ドルベース)	前年比%	17.4	16.0	31.3	24.9	26.4	22.1	20.6	20.4	24.5	17.1	15.9	
	輸入(ドルベース)	前年比%	18.5	11.2	38.8	29.8	32.9	23.1	24.9	23.9	30.2	20.9	28.7	
	対米貿易収支	10億ドル	170.8	143.4	181.3	48.7	34.5	50.0	60.9	20.9	20.0	20.0	20.1	
	対日貿易収支	10億ドル	34.6	32.9	55.6	14.2	15.0	11.0	12.0	3.4	4.3	4.3	2.9	
	外貨準備	期末10億ドル	1946.0	2399.2	2847.3	2847.3	3044.7	3197.5	3201.7	3245.3	3262.5	3201.7		
	生産	鉱工業付加価値額(累計ベース)	前年比%	12.9	11.0	15.7	15.7	14.4	14.3	14.2	14.3	14.2	14.2	14.1
うち国有企業		前年比%	9.1	6.9	13.7	13.7	11.4	10.7	10.4	10.6	10.4	10.4	10.1	
うち株式会社企業		前年比%	15.0	13.3	16.8	16.8	15.9	16.1	16.1	16.2	16.1	16.1	16.0	
うち外商・港台企業		前年比%	9.9	6.2	14.5	14.5	11.9	11.1	10.9	11.1	10.9	10.9	10.7	
発電量		前年比%	6.7	6.8	14.0	6.2	12.1	12.0	10.8	12.6	9.1	10.7	9.4	
製造業購買担当者指数(PMI)		%	50.2	52.9	53.8	54.6	52.8	51.9	50.9	50.7	50.9	51.2	50.4	
うち新規受注		%	50.3	55.4	55.8	57.3	54.8	52.2	51.2	51.1	51.1	51.3	50.5	
うち雇用	%	49.5	49.9	51.8	51.9	49.9	51.0	50.6	50.5	50.4	51.0	49.7		
新規輸出受注	%	47.2	49.5	52.8	53.1	51.4	51.0	49.9	50.4	48.3	50.9	48.6		
所得雇用	都市一人当たり所得(累計ベース)	前年比%	14.5	10.5	11.5	11.5	11.8	12.9	13.5					
	労働力市場求人倍率	期末	0.85	0.97	1.01	1.01	1.07	1.07	1.04					
	第二次産業/全産業求人比率	期末%	34.7	39.7	34.5	34.5	39.1	36.9	41.1					
物価	消費者物価指数	前年比%	5.9	0.7	3.3	4.7	5.1	5.7	6.3	6.5	6.2	6.1	5.5	
	うち食品	前年比%	14.6	0.8	7.2	10.5	11.0	12.5	13.9	14.8	13.4	13.4	11.9	
	うち家庭設備・家庭用品	前年比%	2.8	0.2	0.0	0.8	1.6	2.4	2.8	2.7	2.8	3.0	3.1	
	生産者物価指数	前年比%	6.9	5.4	5.5	5.7	7.1	6.9	7.1	7.5	7.3	6.5	5.0	
金融	マネーサプライ(M2)	前年比%	17.8	28.4	18.9	18.9	16.6	15.9	13.1	14.7	13.6	13.1		
	インターバンク金利(翌日物)	期中平均%	2.31	1.03	1.67	2.01	2.55	3.06	3.63	4.30	3.13	3.47	3.61	
	株価指数(上海総合)	期末	1,821	3,277	2,808	2,808	2,928	2,762	2,359	2,702	2,567	2,359	2,468	
	為替レート(元/ドル)	期中平均	6.95	6.83	6.77	6.66	6.58	6.50	6.42	6.46	6.41	6.38	6.36	
	為替レート(円/元)	期中平均	14.8	13.7	12.9	12.4	12.5	12.6	12.1	12.3	12.0	12.0	12.0	
香港	GDP	実質GDP成長率	前年比%	2.3	2.7	7.0	6.4	7.5	5.1					
		うち民間消費	前年比%	2.4	0.7	6.2	8.1	8.0	9.2					
		うち固定資本形成	前年比%	1.0	3.9	7.8	8.6	0.3	8.1					
	名目GDP成長率	前年比%	3.8	3.3	7.5	7.6	8.7	9.9						
	消費	小売販売数量指数	前年比%	4.8	0.8	15.6	16.1	16.2	22.1	19.6	22.7	20.9	15.4	
		不動産価格指数	前年比%	16.4	0.6	24.4	22.1	24.4	26.9	19.3	22.2	18.2	17.5	
		うち家屋160㎡超(香港島)	前年比%	13.7	3.5	21.4	17.1	13.0	19.7	11.7	16.5	8.4	10.3	
	不動産販売取引件数(香港域内)	前年比%	22.4	20.0	18.0	16.1	13.2	18.6	59.3	59.5	63.0	53.7		
	貿易	貿易収支	10港HKドル	201.6	224.0	335.2	89.3	81.2	118.4	110.7	35.9	34.8	40.0	
		輸出(香港ドルベース)	前年比%	5.1	12.6	22.7	14.4	24.6	7.9	4.3	9.3	6.8	3.0	
		輸入(香港ドルベース)	前年比%	5.4	11.0	25.0	15.1	20.7	10.3	8.8	10.2	14.1	2.3	
	物価	消費者物価指数	前年比%	4.3	0.6	2.3	2.7	3.8	5.2	6.4	7.9	5.7	5.8	
金融	マネーサプライ(M3)	期末%	6.5	7.1	5.3	7.5	10.8	15.2	14.2	16.3	15.3	11.1		
	ハンセン指数	期末ポイント	14,387	21,873	23,035	23,035	23,528	22,398	17,592	22,440	20,535	17,592	19,865	

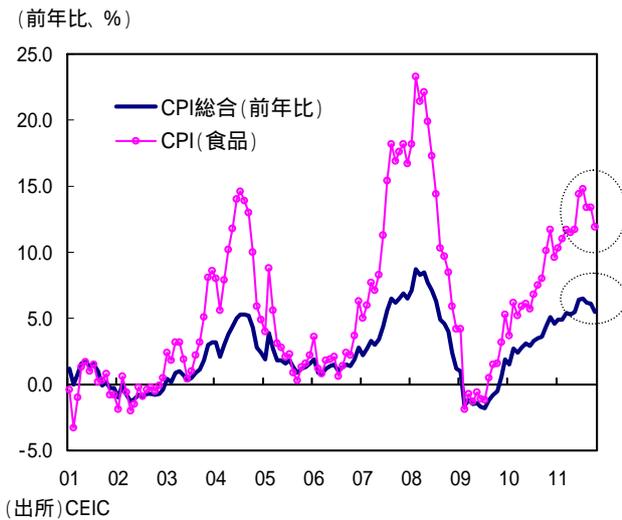
(出所) CEIC (注) 小売総額の内訳は2010年以降、上段(都市部)、下段(農村部)。固定資産投資統計の基準は2011年以降50万円から500万円に変更。

2. 中国の主要指標解説：インフレ率はピークアウトするも依然、警戒水域

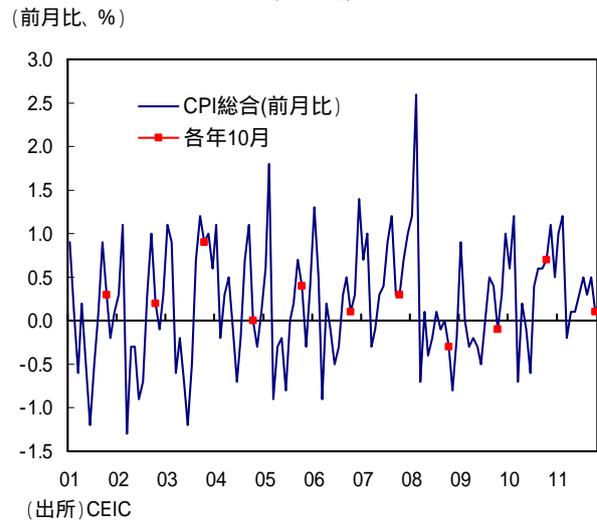
10月の消費者物価（CPI）上昇率は前年比5.5%に鈍化、CPIの約3割のウェイトを占める食品価格も同11.9%と大幅に鈍化した（図表1）。また前月比ベース（原数値）でもCPI（総合）、CPI（食品）ともそれぞれ9月の0.5%、1.1%から0.1%、0.2%に鈍化した。しかし、2010年を例外とすれば、例年10月は前月比伸び率が減速する傾向があり、これをもってインフレ緩和とは言えないだろう（図表2）。実際、豚肉や卵など政府の供給安定化策もあり、価格水準が明確にピークアウトしている品目がある一方で（図表3）、羊肉や牛肉、あるいは大豆油など価格の上昇が続いているか、または高止まりしている品目もある（図表4）。したがってインフレ圧力もインフレ期待も、足元一段と加速する状況ではないものの、依然として残っている。

インフレ率の一段の低下を受けて金融緩和期待が高まっているが、少なくとも食品価格の動向を見る限り、そう簡単に動ける状況ではなさそうだ。

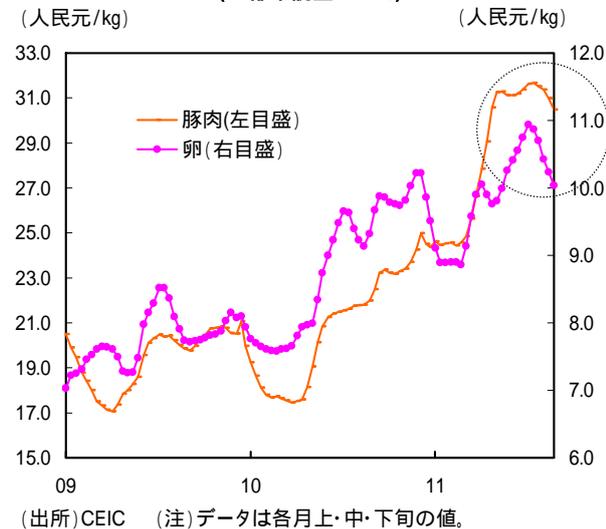
図表1. 中国の消費者物価上昇率の推移 (前年比)



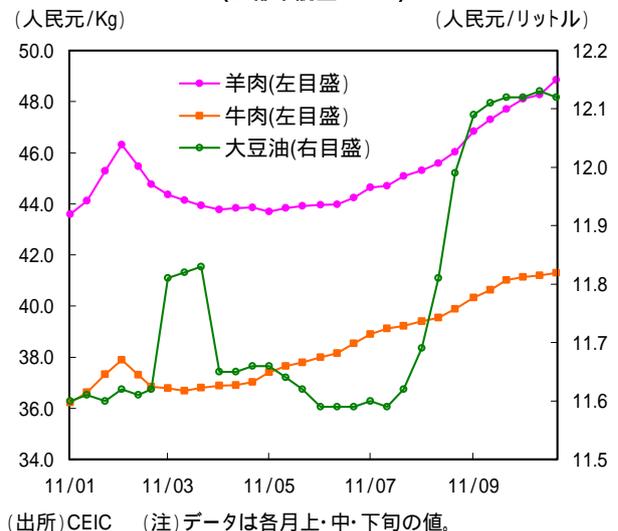
図表2. 中国の消費者物価上昇率の推移 (前月比)



図表3. ピークアウトした豚肉と卵の価格 (50都市調査ベース)

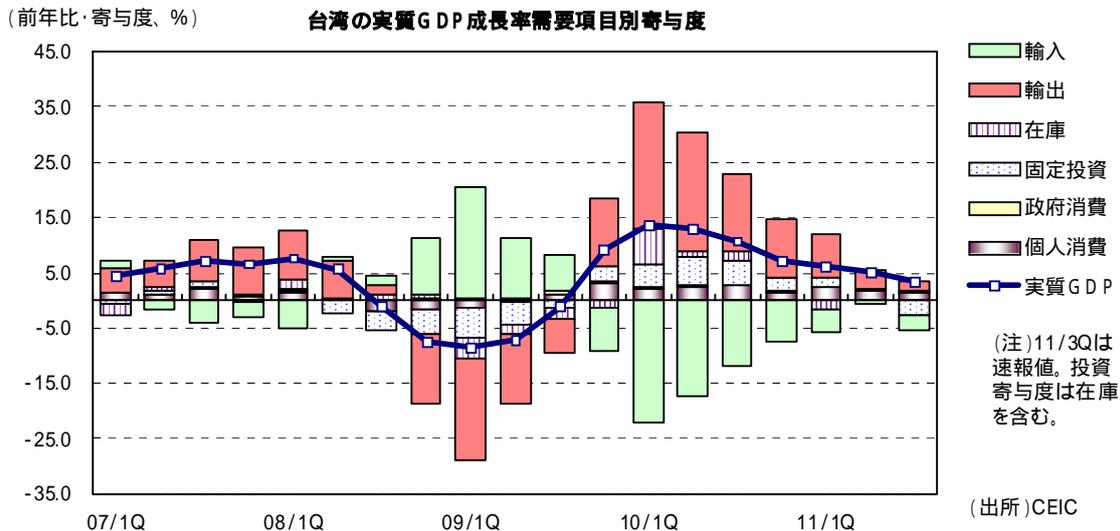


図表4. 上昇続く羊肉・牛肉・大豆油の価格水準 (50都市調査ベース)



3. 台湾経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速している。7-9月期の実質GDP成長率（速報値）は、輸出の伸び鈍化と内需の停滞から前年比3.4%と4-6月期（同5.0%）からさらに減速、前期比ベースではマイナス0.3%と2009年1-3月期以来10四半期ぶりのマイナス成長となった。世界経済の低迷は引き続き台湾の輸出の重石になると見られ、台湾政府は今年通年の成長率見通しを8月時点の4.81%から4.38%に下方修正した。
- ・ 10月の輸出は前年比11.7%増と3ヶ月ぶりに前年比二桁増に持ち直した。相次ぐ火災で操業を停止していた台湾プラスチックの操業が一部再開したこと、輸出の約3割を占める電子製品ではiPhoneやiPadの部品の需要が堅調だったことなどが寄与した。ただし、今後については欧米景気の先行きが不透明なこと、またタイの洪水の影響が出てくるとみられることなどから、慎重な見方が多い。



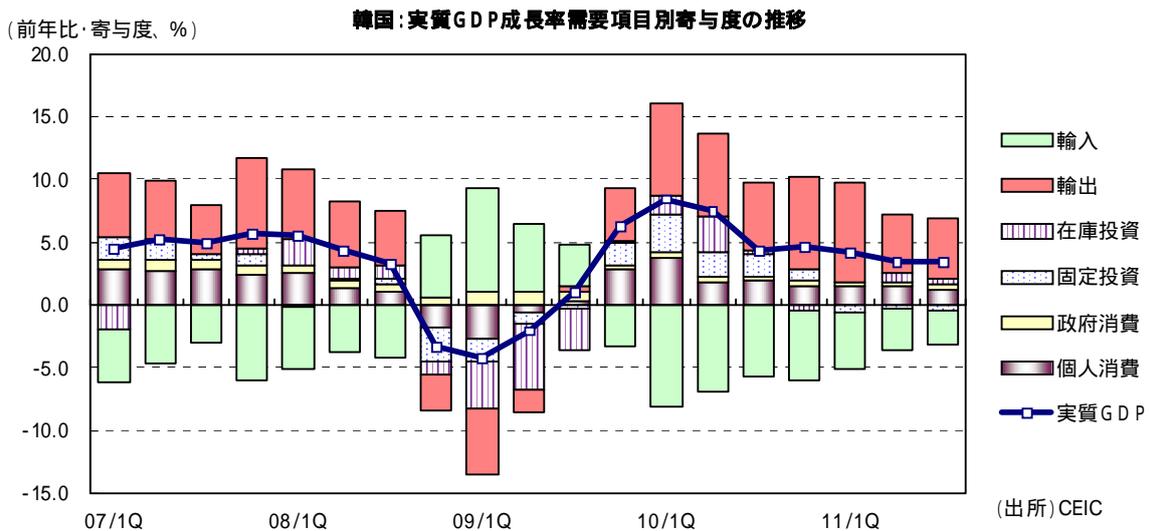
【台湾の主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質GDP	0.7	1.9	10.9	7.1	6.2	5.0	p 3.4				
	うち民間消費	0.9	1.1	3.7	2.7	4.4	3.1	p 2.7				
	うち総固定資本形成	12.4	11.0	23.4	12.3	8.6	1.6					
	（うち民間企業）	15.6	17.9	32.5	16.8	11.4	5.7					
生産	鉱工業生産(yoy)	1.8	8.1	26.9	17.7	14.8	6.2	3.1	3.6	4.0	1.6	
消費	卸小売販売指数(yoy)	2.3	3.5	5.3	3.9	5.5	1.4	0.9	1.0	1.4	0.3	
貿易及び 対外 関連	貿易収支(10億ドル)	15.2	29.3	23.4	5.0	4.5	5.5	7.8	3.4	2.6	1.8	3.3
	輸出(yoy)	3.6	20.3	34.8	20.9	19.4	14.6	11.6	17.7	7.2	9.9	11.7
	輸出受注(yoy)	1.7	8.3	26.1	13.9	11.0	10.3	6.3	11.1	5.3	2.7	
	輸入(yoy)	9.7	27.5	44.1	27.6	21.8	19.0	10.3	13.9	6.3	10.8	11.8
	経常収支(10億ドル)	27.5	42.9	39.9	9.4	10.7	9.0					
	外貨準備高(10億ドル)	292	348	382	382	393	400	389	401	400	389	393
雇用	失業率(季調値)	4.1	5.8	5.2	4.8	4.6	4.4	4.3	4.4	4.4	4.3	
物価	消費者物価(yoy)	3.5	0.9	1.0	1.1	1.3	1.6	1.3	1.3	1.3	1.4	1.2
金融	M2(yoy)	7.0	5.7	5.3	5.3	5.9	5.9	5.7	6.3	5.8	5.7	
	株価指数(加権指数)	4,591	8,188	8,973	8,973	8,683	8,653	7,225	8,644	7,741	7,225	7,588
	短期金利(オールナイト)	1.93	0.12	0.18	0.23	0.26	0.32	0.39	0.38	0.39	0.39	0.40
	為替レート(NTドル/ドル)	31.5	33.1	31.6	30.7	29.5	28.9	29.2	28.9	29.0	29.7	30.3
	為替レート(円/NTドル)	3.28	2.83	2.77	2.68	2.79	2.82	2.66	2.75	2.65	2.58	2.53

（出所）CEIC （注）yoy = 前年比(%)、貿易統計は再輸出と再輸入を加算した新ベース。

4. 韓国経済の概況

- ・ 景気は緩やかに減速しつつも、底堅く推移している。7-9月期の実質GDP成長率は、前期比ベースでは4-6月期の0.9%から0.7%に減速したが、前年比ベースでは3.4%と前期から横ばいで推移している。需要項目別には、消費や半導体メーカーを中心とする企業の設備投資の伸びがやや鈍化したものの、堅調な輸出に加えて建設投資が持ち直している。
- ・ 10月の輸出は前年比9.3%増と一桁台に鈍化した。これは比較対象の2010年10月の輸出が好調であった反動と営業日数が少なかったため、それでも石油製品、一般機械、自動車並びに同部品など主要品目は前年比二桁増となっている。
- ・ 10月の消費者物価上昇率は野菜など農産品価格の安定を主因に前年比3.9%と今年初めて中銀のインフレ目標(3%±1%)内に収まった。こうした中で韓国中銀は10月13日に4ヶ月連続となる政策金利の据え置き(3.25%)を決めた。



【韓国の主要経済指標】

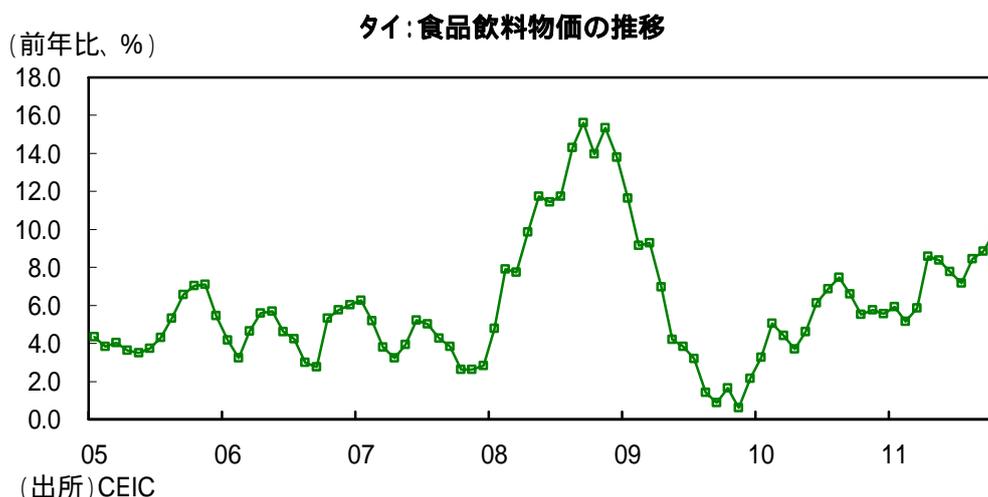
		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質GDP	2.3	0.3	6.2	4.7	4.2	3.4	3.4				
	うち民間消費支出	1.3	0.0	4.1	2.9	2.8	3.0	2.2				
	うち固定資本形成	1.9	1.0	7.0	3.4	2.2	1.1	1.6				
	うち設備	1.0	9.8	25.0	15.9	11.7	7.5	1.4				
生産	鉱工業生産 (yoy)	3.4	0.1	16.2	11.7	10.6	7.2	5.1	3.9	4.7	6.8	
消費	小売売上高 (数量, yoy)	1.1	2.7	6.7	5.1	5.1	5.7	4.4	5.3	5.2	2.8	
貿易及び対外関連	貿易収支 (10億ドル)	13.3	40.4	41.2	13.0	7.3	8.3	6.6	4.7	0.4	1.6	4.3
	輸出 (yoy)	13.6	13.9	28.3	23.8	29.6	18.7	21.7	21.1	25.5	18.8	9.3
	輸入 (yoy)	22.0	25.8	31.6	24.6	26.1	27.2	27.7	25.0	28.7	29.3	16.4
	経常収支 (10億ドル)	3.2	32.8	28.2	9.2	2.6	5.5	7.2	3.8	0.3	3.1	
	外貨準備高 (10億ドル)	201	270	292	292	299	304	303	311	312	303	311
雇用	失業率 (季調値)	3.2	3.7	3.7	3.4	3.9	3.4	3.2	3.3	3.1	3.2	3.1
物価	消費者物価 (yoy)	4.7	2.8	3.0	3.6	4.5	4.2	4.8	4.7	5.3	4.3	3.9
金融	マネーサプライ (New M2, yoy)	12.0	9.9	6.0	6.0	4.1	2.9	4.5	4.2	3.9	4.5	
	株価指数 (総合)	1,124	1,683	2,051	2,051	2,107	2,101	1,770	2,133	1,880	1,770	1,909
	CDレート (3ヵ月物)	5.49	2.63	2.67	2.73	3.14	3.46	3.59	3.59	3.59	3.58	3.58
	為替レート (ウォン/ドル)	1,100	1,277	1,156	1,132	1,120	1,084	1,084	1,060	1,073	1,119	1,155
	為替レート (円/100ウォン)	9.2	7.3	7.5	7.2	7.4	7.5	7.0	7.4	7.2	6.5	6.9

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)

ASEAN・インド

1. タイ経済の概況

- ・ 先進国景気の停滞、東日本大震災に伴うサプライチェーンの混乱に加えて、洪水の被害が広がる中で、景気は減速している。
- ・ タイ中銀は10月下旬、洪水による農業と製造業の減産、観光収入の減少、雇用環境の悪化に伴う消費の減速が見込まれることを受け、2011年通年の成長率見通しを4.1%から2.6%に1.5%ポイントと大幅に引き下げた。
- ・ 一方、10月の消費者物価上昇率は加工食品・香辛料価格の上昇を主因に前年比4.2%に上昇し、コア消費者物価指数も中銀の政策目標（0.5%～3.0%）の上限で推移している。11月以降、洪水の影響が拡大する中で供給不足や物流混乱から一段のインフレ加速が懸念されている。



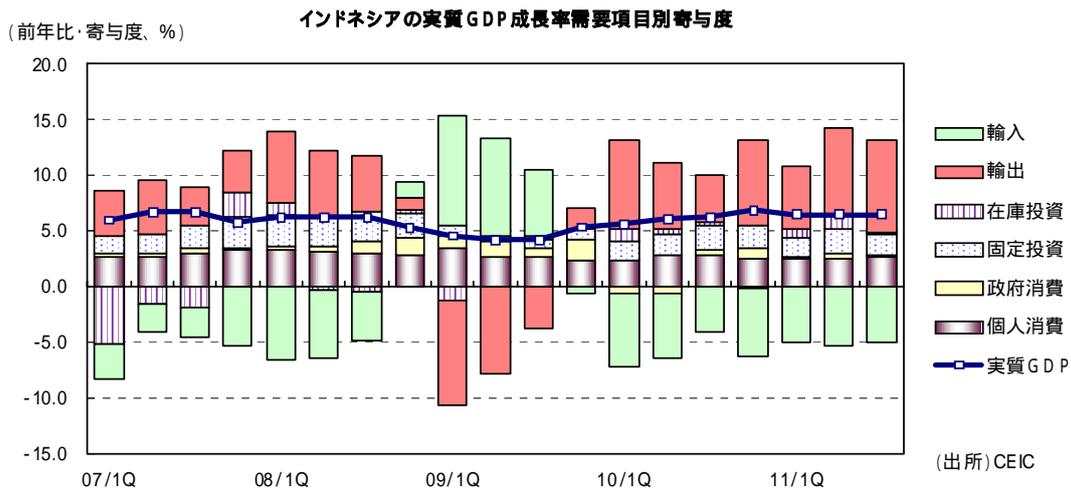
【タイの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質GDP	2.5	2.3	7.8	3.8	3.2	2.6					
	民間消費	2.9	0.1	5.1	3.8	3.0	2.5					
	総固定資本形成	1.2	9.2	9.4	6.4	9.3	4.1					
生産	製造業生産指数(yoy)	3.9	7.2	14.4	2.6	2.2	2.5	1.8	0.7	6.8	0.5	
消費	総合消費指数(yoy)	3.6	2.5	5.9	3.5	4.3	4.3	4.2	2.1	5.4	4.9	
投資	民間企業投資指数(yoy)	3.8	11.8	18.0	14.8	13.9	10.7	7.8	6.5	8.5	8.5	
輸出入	貿易収支(10億ドル)	1.4	18.8	12.9	3.9	2.7	0.7	1.8	2.8	1.2	0.2	
	輸出(yoy)	15.5	14.3	28.1	20.8	28.1	19.4	29.0	38.3	31.1	19.1	
	輸入(yoy)	28.1	25.4	36.5	20.1	27.9	29.2	32.7	13.5	44.0	41.9	
国際収支	経常収支(10億ドル)	2.2	21.9	13.7	5.3	5.9	1.4	3.1	3.4	0.7	0.4	
	外貨準備高(10億ドル)	108.3	133.6	165.7	165.7	174.4	176.6	170.0	178.8	178.1	170.0	
雇用	失業率(季調前)	1.4	1.5	1.1	0.9	0.8	0.6		0.5	0.7		
物価	消費者物価(総合,yoy)	5.5	0.8	3.3	2.9	3.0	4.1	4.1	4.1	4.3	4.0	4.2
	消費者物価(コア,yoy)	2.3	0.3	0.9	1.2	1.5	2.4	2.8	2.6	2.9	2.9	2.9
金融	マネーサプライ(broad M,yoy)	9.2	6.8	10.9	10.9	13.2	16.3	16.2	17.6	17.4	16.2	
	株価指数(SET)	450	735	1033	1033	1047	1041	916	1134	1070	916	975
	インバーン金利(3M)	3.56	1.58	1.61	1.98	2.48	3.01	3.52	3.42	3.54	3.60	3.58
	為替レート(円/ドル)	33.3	34.3	31.7	30.0	30.6	30.3	30.1	30.1	29.9	30.4	30.9
	為替レート(円/ユーロ)	3.1	2.7	2.8	2.8	2.7	2.7	2.6	2.6	2.6	2.5	2.5

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)

2. インドネシア経済の概況

- ・ 堅調な景気回復が続いている。7-9月期の実質GDP成長率は前2四半期と同じ前年比6.5%であった。これで前年比6%を上回る高成長が2010年4-6月期から6四半期続いていることになる。7-9月期の需要項目別成長率をみると、輸出が前年比18.5%増と好調であったのに加え、消費と投資もそれぞれ同4.8%増、7.1%増と堅調な拡大で成長に寄与、内外需のバランスが取れた内容であった。
- ・ なお、中銀は10-12月期もこの勢いが続き、2011年通年の成長率は6.6%と政府目標(6.5%)を上回る可能性があるとの見通しを明らかにしている。
- ・ しかしながら2012年に入ると先進国経済の停滞と金融市場の混乱の影響がインドネシア経済にも現れるとの見通しから、中銀は10月11日の理事会で政策金利を6.75%から6.50%に引き下げた。さらに、その後も物価の安定基調が続く中で、11月10日の理事会で0.5%ポイントの追加利下げ(6.50%→6.00%)を決めた。



【インドネシアの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質GDP	6.0	4.6	6.1	6.9	6.5	6.5	6.5				
	民間消費支出	5.3	4.9	4.6	4.4	4.5	4.6	4.8				
	総固定資本形成	11.9	3.3	8.5	8.7	7.3	9.4	7.1				
生産	製造業生産(yoy)	3.0	1.3	4.4	5.5	5.7	4.9	5.6				
	消費	小売売上(yoy)	0.1	11.0	26.3	19.7	18.1	17.3	25.1	23.8	33.4	18.1
輸出入	貿易収支(10億ドル)	7.8	19.7	22.1	8.6	6.6	8.4	7.5	1.2	3.6	2.7	
	輸出(yoy)	20.1	15.0	35.4	28.9	27.7	43.9	40.3	39.5	35.9	46.3	
	(除く石油ガス,yoy)	17.3	9.6	33.1	29.0	28.6	37.5	28.9	28.4	24.1	35.1	
	輸入(yoy)	31.9	25.1	40.1	34.1	29.5	35.8	34.6	28.4	23.9	56.4	
国際収支	経常収支(10億ドル)	0.1	10.6	5.6	1.1	2.1	0.5	0.2				
	外貨準備高(10億ドル)	49.2	60.4	89.8	89.8	99.1	112.9	107.5	115.6	117.2	107.5	106.6
物価	消費者物価(yoy)	9.8	4.8	5.1	6.3	6.8	5.9	4.7	4.6	4.8	4.6	4.4
金融	マネーサプライ(M2,yoy)	14.9	13.0	15.4	15.4	16.1	13.1	16.2	15.6	17.2	16.2	
	株価指数(総合)	1,355	2,534	3,704	3,704	3,679	3,889	3,549	4,131	3,842	3,549	3,791
	中銀債金利(3カ月)	9.5	7.5	6.5	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4	6.4
	為替レート(北ア/ドル)	9,757	10,354	9,078	8,977	8,863	8,569	8,636	8,508	8,578	8,823	8,835
	為替レート(円/100北ア)	1.05	0.91	0.96	0.91	0.93	0.95	0.89	0.91	0.90	0.87	0.89

(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%)、輸入は08年以降、保税区分合算ベース。消費者物価は08年以降、2007年=100基準。

3. マレーシア、フィリピン、シンガポールの主要経済指標

【マレーシアの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.8	1.6	7.2	4.8	4.9	4.0					
	民間消費	8.7	0.7	6.5	6.4	6.7	6.4					
	総固定資本形成	1.1	5.6	9.8	10.0	6.5	3.2					
生産	鉱工業生産 (yoy)	0.8	7.6	7.3	3.7	2.4	1.6	1.9	0.5	3.6	2.5	
消費	自動車販売台数 (yoy)	12.5	2.0	12.7	9.3	7.6	9.7	0.6	6.0	5.7	2.2	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	43.0	33.7	34.1	8.2	10.4	9.1	9.9	3.2	3.7	3.1	
	輸出 (yoy)	13.0	20.9	25.9	13.7	15.9	17.7	16.7	14.4	18.9	17.2	
	輸入 (yoy)	6.6	20.7	32.6	20.7	24.4	16.2	12.5	9.9	14.5	13.4	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	39.4	31.9	27.3	7.7	8.5	7.8					
	外貨準備高 (10億ドル)	86	86	96	96	102	121	118	122	123	118	121
雇用	失業率 (%)	3.3	3.7	3.3	3.2	3.1	3.0					
物価	消費者物価 (yoy)	5.4	0.6	1.7	2.0	2.8	3.3	3.4	3.4	3.3	3.4	
金融	マネーサプライ (M2, yoy)	13.4	9.5	7.2	7.2	8.6	12.4	13.0	11.6	10.8	13.0	
	株価指数 (総合)	877	1,273	1,519	1,519	1,545	1,579	1,387	1,549	1,447	1,387	1,492
	インバーン金利 (1M, %)	3.53	2.18	2.56	2.80	2.79	2.96	3.05	3.05	3.05	3.06	n.a.
	為替レート (リキ/ドル)	3.33	3.52	3.23	3.10	3.05	3.02	3.02	3.00	2.99	3.09	3.14
	為替レート (円/リキ)	30.9	26.5	27.2	26.5	27.0	27.0	25.7	26.5	25.8	24.9	24.4

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、鉱工業生産は2005年基準。消費者物価は06年以降、2005年 = 100基準。

【フィリピンの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	4.2	1.1	7.6	6.1	4.6	3.4					
	民間消費支出	3.7	2.3	3.4	4.9	5.3	5.4					
	固定資本形成	3.2	1.7	19.1	15.7	12.7	5.7					
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.4	13.2	16.9	9.0	10.6	4.3		4.7	2.6		
消費	自動車販売台数 (yoy)	5.6	6.4	25.6	6.5	6.2	22.4	16.4	27.7	5.4	13.1	
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	7.7	4.7	3.4	1.7	3.4	2.4		0.6	0.8		
	輸出 (yoy)	2.8	21.7	34.0	21.8	7.8	1.0	15.0	1.7	13.7	27.4	
	輸入 (yoy)	2.2	24.1	27.5	29.9	22.2	9.4		6.6	10.4		
国際収支	経常収支 (10億ドル)	3.6	9.4	8.9	2.2	1.0	2.1					
	外貨準備高 (10億ドル)	36.0	44.2	62.4	62.4	66.0	69.0	75.6	71.9	75.9	75.6	
雇用	失業率 (%)	7.4	7.5	7.4	7.1	7.4	7.2	7.1				
物価	消費者物価 (yoy)	9.3	3.2	3.8	3.0	4.1	4.5	4.5	4.6	4.3	4.6	5.3
金融	マネーサプライ (yoy)	15.6	8.3	10.6	10.6	10.3	11.4		8.3	9.4		
	株価指数 (総合)	1,873	3,053	4,201	4,201	4,055	4,291	2,859	4,504	4,349	2,859	3,005
	インバーン金利 (3ヵ月, %)	5.69	4.50	3.77	2.11	1.76	3.01	2.51	3.76	2.10	1.68	2.37
	為替レート (ペソ/ドル)	44.5	47.6	45.1	43.6	43.8	43.2	42.8	42.8	42.4	43.0	43.5
	為替レート (円/ペソ)	2.31	1.96	1.94	1.89	1.88	1.89	1.82	1.86	1.82	1.79	1.76

(出所) CEIC (注) yoy = 前年比 (%)、マネーサプライは2007年までM2、2008年以降はM3。

【シンガポールの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質 GDP	1.5	0.8	14.5	12.0	9.3	0.9					
	民間消費	3.2	0.2	4.2	4.3	6.1	6.6					
	総固定資本形成	13.5	2.9	5.1	5.7	7.8	10.0					
生産	鉱工業生産 (yoy)	4.2	4.2	29.7	25.7	16.8	5.6	14.2	7.9	22.8	12.8	
消費	小売売上金額 (yoy)	4.9	4.4	0.2	1.8	2.0	9.9		10.7	3.3		
輸出入	貿易収支 (10億ドル)	18.3	23.9	40.8	13.0	11.4	9.6	12.2	4.6	2.2	5.4	
	輸出 (yoy)	12.7	20.2	30.6	22.5	24.5	19.7	16.0	16.8	16.8	14.4	
	輸入 (yoy)	21.3	23.1	26.7	17.3	20.9	21.6	17.6	8.5	31.0	14.1	
国際収支	経常収支 (10億ドル)	27.6	34.9	49.5	12.1	13.5	11.6					
	外貨準備高 (10億ドル)	174	188	226	226	234	242	234	249	249	234	245
雇用	失業率 (季調値, %)	2.3	3.0	2.2	2.2	1.9	2.1					
物価	消費者物価 (yoy)	6.6	0.6	2.8	4.0	5.2	4.7	5.5	5.4	5.7	5.5	
金融	マネーサプライ (M2, %)	12.0	11.3	8.6	8.6	8.7	10.7	11.3	11.9	11.4	11.3	
	株価指数 (ストリート)	1,762	2,898	3,190	3,190	3,106	3,120	2,675	3,189	2,885	2,675	2,856
	インバーン金利 (3M, %)	1.30	0.69	0.56	0.44	0.44	0.44	0.33	0.44	0.31	0.25	0.44
	為替レート (ドル/シンガポールドル)	1.41	1.45	1.36	1.30	1.28	1.24	1.23	1.22	1.21	1.25	1.28
	為替レート (円/シンガポールドル)	72.8	64.3	64.3	63.3	64.4	65.8	63.4	65.2	63.8	61.4	60.0

(出所) CEIC 他 (注) yoy = 前年比 (%) 輸出入伸び率は米ドル建てベース。

4. ベトナム経済の概況

- ・ 今年2月以降の成長重視から安定重視路線への経済政策の転換を受け、景気は減速傾向にある。1-9月の実質GDP成長率は5.8%と1-6月期5.6%からやや加速したものの、依然として6%を下回る水準にとどまっている。ただし、四半期ベースでみると、1-3月期5.4%、4-6月期5.7%、7-9月期6.1%と緩やかに持ち直しており、この傾向が維持されれば、2度下方修正(7~7.5% 6.5% 6.0%)された今年の通年の成長率目標(6%)は達成可能とみられている。なお、2012年の成長率目標は今年より、やや持ち直すとの前提から、6.0-6.5%に設定された。
- ・ 一方、10月の消費者物価上昇率は依然として前年比20%を越えているものの、同21.6%にまで鈍化した。金融引締め効果が徐々に現れてきたとみられる。中銀は10月7日に2月以降5回目となるリファイナンス金利の引上げ(14% 15%)を決めたが、今年のインフレ目標(18%以下)の達成は依然として厳しい状況にある。

ベトナム:消費者物価上昇率の推移

(前年比、%)



(出所)CEIC (注)2009年10月までは2005年 = 100、それ以降は2009年 = 100。

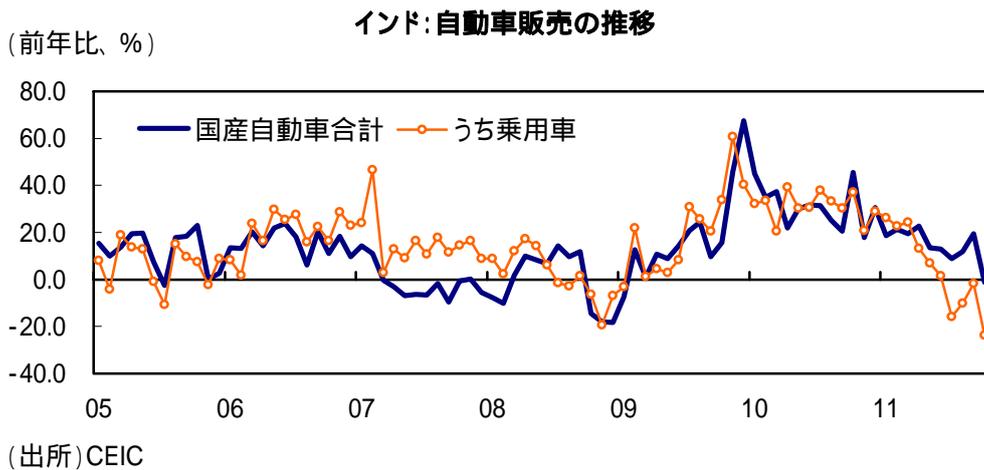
【ベトナムの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質GDP	6.2	5.3	6.8	6.8	5.4	5.6	5.8				
	農業生産	4.7	1.8	2.8	2.8	2.1	2.1	2.4				
生産	鉱工業生産(yoy)	14.6	7.1	10.7	10.7	8.8	6.9	4.9	1.5	6.3	6.9	4.8
	小売売上(名目、yoy)	31.0	18.6	24.5	24.5	22.6	22.6	22.8	22.3	22.2	22.8	23.1
輸出入	貿易収支(10億ドル)	16.3	12.4	12.1	3.7	3.4	3.1	0.8	1.1	0.4	1.5	0.8
	輸出(yoy)	25.3	7.2	26.7	34.2	35.1	28.8	39.7	54.6	34.9	30.3	33.3
	輸入(yoy)	31.7	10.8	21.6	15.6	28.2	26.4	28.6	17.3	33.0	35.4	24.6
国際収支	経常収支(10億ドル)	10.8	6.6	4.3	2.1	1.1						
	外貨準備高(10億ドル)	23.9	16.0	12.1	12.1	11.8						
物価	消費者物価(yoy)	23.1	6.7	10.0	10.8	12.8	19.4	22.5	22.2	23.0	22.4	21.6
金融	株価指数(VN index)	316	495	485	485	461	433	428	406	425	428	421
	プライムレート(翌日物:期末)	11.25	7.21	8.17	8.67	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00	9.00
	為替レート(ドン/ドル)	16,346	17,131	18,655	18,932	20,103	20,653	20,621	20,608	20,628	20,628	20,803
	為替レート(円/100ドン)	0.63	0.55	0.47	0.44	0.41	0.39	0.38	0.38	0.38	0.37	0.37

(出所)CEIC (注)yoy = 前年比(%)、GDP、生産、小売の四半期、月次はいずれも年初来累計ベース(ytd)。

5. インド経済の概況

- ・ インフレ抑制のための相次ぐ利上げにより、景気は減速傾向にある。
- ・ 10月の自動車販売は、高インフレ、金利高、ガソリン価格高に加えてスズキの現地工場でのストの影響で、大幅に鈍化した。国産乗用車の販売台数は前年比23.8%減、商用車も含む国産自動車合計でも同1.1%減と2009年1月以来2年9ヶ月ぶりの前年比マイナスとなった。ストの影響は一時的だが、ガソリン価格をはじめ物価上昇が落ち着くまである程度時間がかかると予想され、その間、自動車販売の低迷も続くと思われる。実際、9月の卸売物価は前年比9.7%と高止まりしている。
- ・ インド準備銀行(中銀)は10月25日、2010年3月以来13回目となる利上げを実施したが、同時に利上げ打ち止めの可能性を示唆した。中銀は併せて2011年度の成長率見通しを8.0%から7.6%に下方修正しており、世界経済低迷の影響も懸念される中で政策の焦点はインフレから経済成長に移りつつあるようだ。



【インドの主要経済指標】

		2008年	2009年	2010年	10/4Q	11/1Q	11/2Q	11/3Q	11/7月	11/8月	11/9月	11/10月
GDP (yoy)	実質GDP	7.5	7.0	8.9	8.3	7.8	7.7					
	農業生産	0.4	0.5	4.9	9.9	7.5	3.9					
	実質GDP(年度)	6.8	7.9	8.4								
	農業生産(年度)	0.1	0.4	6.6								
生産	鉱工業生産(yoy)	4.8	6.6	10.6	5.9	5.2	4.0		3.8	4.0		
消費	自動車販売台数(yoy)	2.6	15.7	30.9	28.0	20.5	17.9	16.5	12.4	15.0	21.9	0.8
輸出入	貿易収支(10億ドル)	126.2	92.3	108.3	18.6	16.2	37.2	34.9	11.1	14.0	9.8	
	輸出(yoy)	29.7	15.4	35.1	42.5	60.9	49.1	53.3	81.8	44.3	36.4	
	輸入(yoy)	40.0	19.9	28.8	6.7	22.4	43.3	36.2	51.5	41.8	17.2	
国際収支	経常収支(10億ドル)	31.0	25.9	51.7	10.0	5.4	14.2					
	外貨準備高(10億ドル)	246.6	258.6	267.8	267.8	274.3	283.5	275.7	286.2	286.0	275.7	
物価	卸売物価(yoy)	4.9	8.7	2.4	8.9	9.6	9.6	9.6	9.4	9.8	9.7	
	消費者物価(yoy)	8.3	10.9	12.0	9.2	9.0	8.9	9.2	8.4	9.0	10.1	
金融	マネーサプライ(M3,yoy)	19.9	17.7	19.1	19.1	16.0	17.1	16.4	16.4	16.7	16.4	14.6
	株価指数(BSE Sensitive)	9,647	17,465	20,509	20,509	19,445	18,846	16,454	18,197	16,677	16,454	17,705
	TB3ヶ月	7.65	3.70	5.51	6.96	7.23	7.95	8.41	8.39	8.39	8.44	8.65
	為替レート(ルピー/ドル)	43.8	48.4	45.8	45.1	45.3	44.7	46.4	44.2	46.0	48.9	48.9
	為替レート(円/ルピー)	2.33	1.93	1.90	1.82	1.81	1.81	1.66	1.76	1.67	1.56	1.63

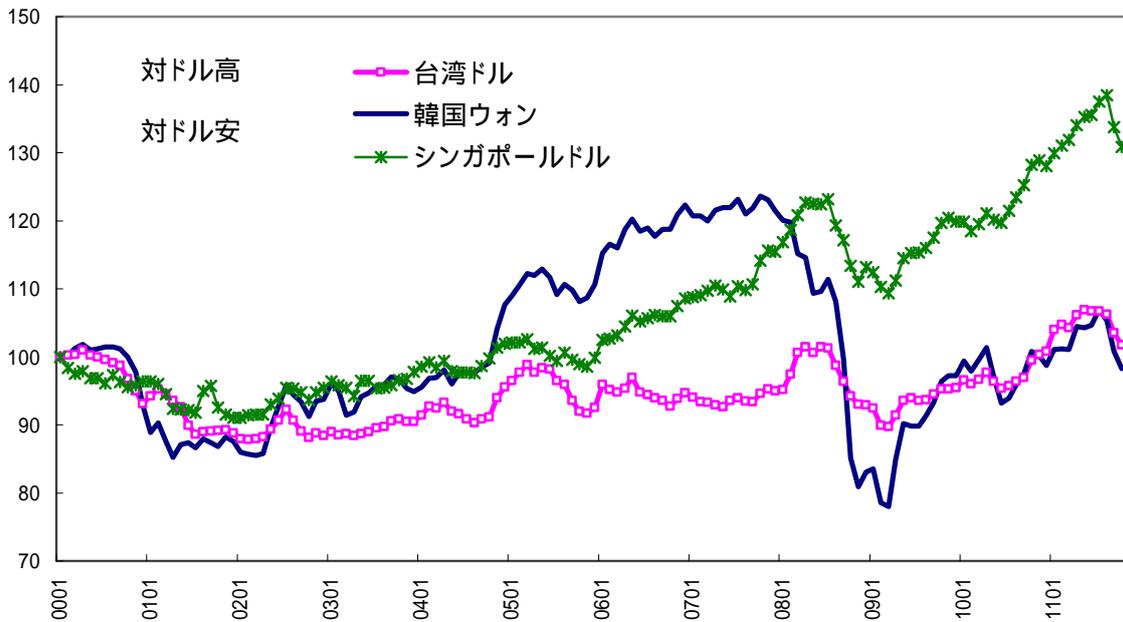
(出所)CEIC (注)yoy=前年比(%),年度は4月から翌年3月、卸売物価は新基準。

・アジア通貨・株価動向

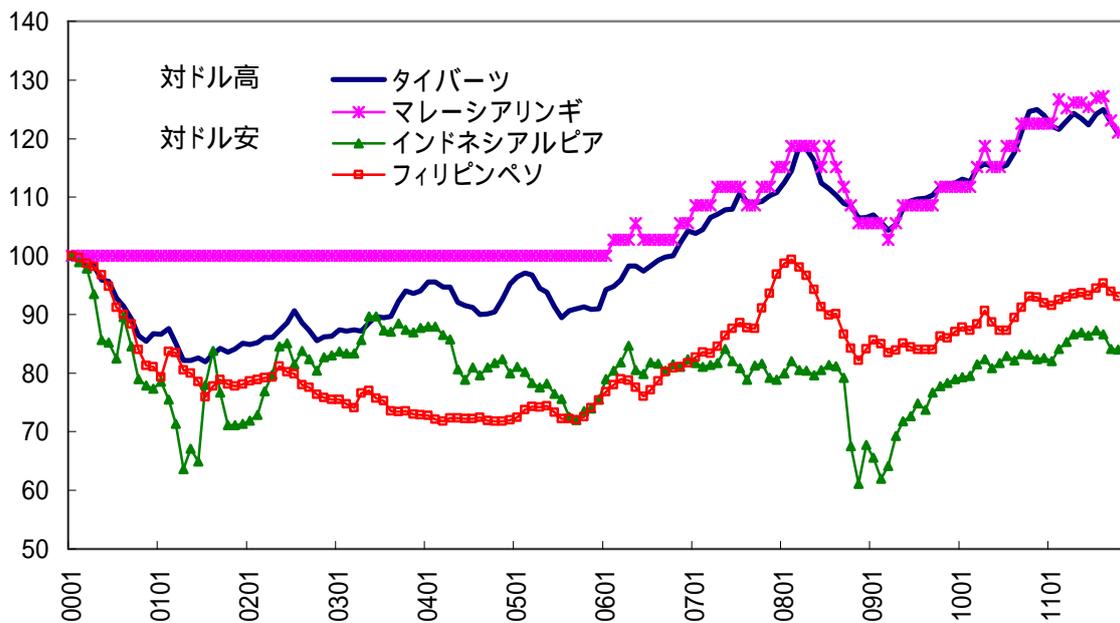
アジア通貨の対ドル相場の推移

< 2000年1月 = 100 >

(2000年1月 = 100)

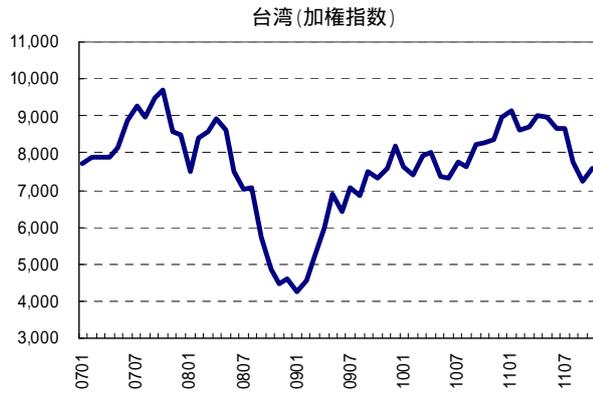


(2000年1月 = 100)



(出所) CEIC

アジア諸国の株価動向（月末値）



(出所) CEIC

- ご利用に際して -

- 本資料は、信頼できるとされる各種データに基づいて作成されていますが、当社はその正確性、完全性を保証するものではありません。
- また、本資料は、執筆者の見解に基づき作成されたものであり、当社の統一した見解を示すものではありません。
- 本資料に基づくお客様の決定、行為、及びその結果について、当社は一切の責任を負いません。ご利用にあたっては、お客様ご自身でご判断くださいますようお願い申し上げます。
- 本資料は、著作物であり、著作権法に基づき保護されています。著作権法の定めに従い、引用する際は、必ず出所：三菱UFJリサーチ&コンサルティングと明記してください。
- 本資料の全文または一部を転載・複製する際は著作権者の許諾が必要ですので、当社までご連絡下さい。